

## ごあいさつ

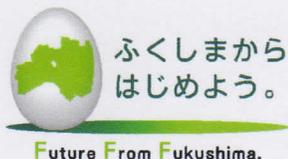
福島県は平成17年度から産学官が連携し、研究開発並びにその事業化を支援する「うつくしま次世代医療産業集積プロジェクト」を実施し、県内外の皆様と手を取り合って努力を続けてまいりました。さらに、東日本大震災後も「福島県復興計画」の12の重点プロジェクトの1つとして、医療機器関連産業の集積を推し進め、医療機器生産額を着実に伸ばしてきております。その結果、福島県は全国屈指の「医療機器生産県」となりました。

また現在、国の支援をいただきながら、医療機器の安全性評価を始め、開発から事業化まで一体的に支援する国内初の拠点となる「福島県医療機器開発・安全性評価センター（仮称）」の整備に取り組み、その開所に向けて準備を進めております。

本年の「メディカルショージャパン&ビジネスエキスポ2015」では、医療機器及び医療材料の改良・改善を提案できる熱意ある県内中小企業11社並びに本県の医療機器産業振興のけん引役として設立した「一般財団法人ふくしま医療機器産業推進機構」が展示を行います。

今回の出展を通して、本県の中小企業が国内外に誇るものづくり技術の粋を集めて発信してまいります。

医療に従事されておられる皆様、商品開発を目指す関連メーカーの皆様におかれましては、是非、本県の出展企業との情報交換や交流を進めていただき、新たなビジネスの契機としてくださいますようお願い申し上げます。



平成27年5月

福島県知事 内堀雅也

